
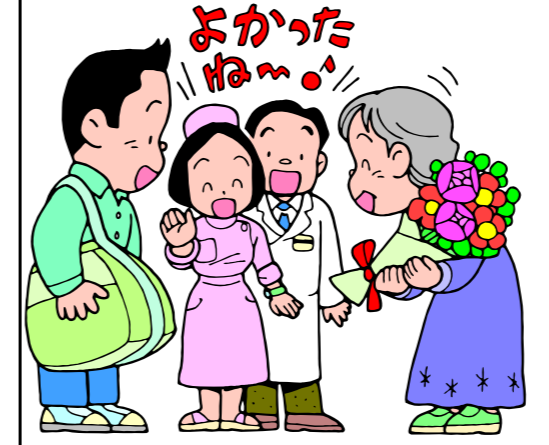





下顎骨非観血的整復固定術(点滴あり)を受けられる患者さんへ

患者氏名

受け持ち医師:

受け持ち看護師:

項目	月日							
	入院1日目	入院2日目	入院3日目	入院5日目	入院8日目	入院9日目	入院10日目	
達成目標	入院の目的が理解できる 治療後の安静が守れる	感染しない 咬みあわせが安定している				感染所見がない 熱発37.5度以下である	咬合が安定し、食事ができる 心理・社会面に問題がない 退院指導が理解できる	
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ	入院時、持参したお薬の 確認をします 抗血栓薬(血液を固まり にくくする薬)を内服してい る場合はお知らせください  ポピドンガーグルでの口 腔ケアを開始します  上下の歯を針金で固定し ます(顎間固定) 固定で口は開かなくなり ます その場合、自分で痰や浸 出液を吐き出せない為、 吸引を行います  抗生物質の点滴を2回/ 日(朝・夜)行います 持続点滴を開始します  毎日、医師の診察があり ます 平日(8時30分～) 火曜日(7時30分～) 土日祝日(9時～)	顎間固定が外れる時期は、医師の指示によります		抗生物質の点滴は終了で す  医師の許可が出たら、持 続点滴が終了します  				
検査	採血 レントゲン CT	採血		採血	レントゲン	採血		
活動・安静度	制限はありません							
食事	経口流動食となります			昼食よりきざみ食 		7分粥食 夕食より常食 		
清潔	全身清拭または、シャワー浴を行います		発熱が37.5度以下であれば・・・ ●点滴がある→下半身のみシャワー可、上半身は体を拭く ●点滴がない→シャワー可			洗髪について ●外見に手術による創がある→看護師による介助でできます ●外見に創がない→シャワーの時に自分で行うことができます		
排泄	トイレ歩行可です							
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	入院後は、病棟内のご案内をし、入院生活について説明します  医師より治療の説明があります  痰や唾液で息が苦しくなったときは、早めにナースコールして下さい。吸引をします  窒息の可能性もありますので、その時は顎間固定を解除し気道確保します  痛い時や何か症状のある時には、すぐにナースコールして下さい	感染予防としてうがいと歯磨きの指導があります				退院後の生活を踏まえて、看護師が退院指導を行います 状況を見て、薬剤師による薬剤指導を行います	